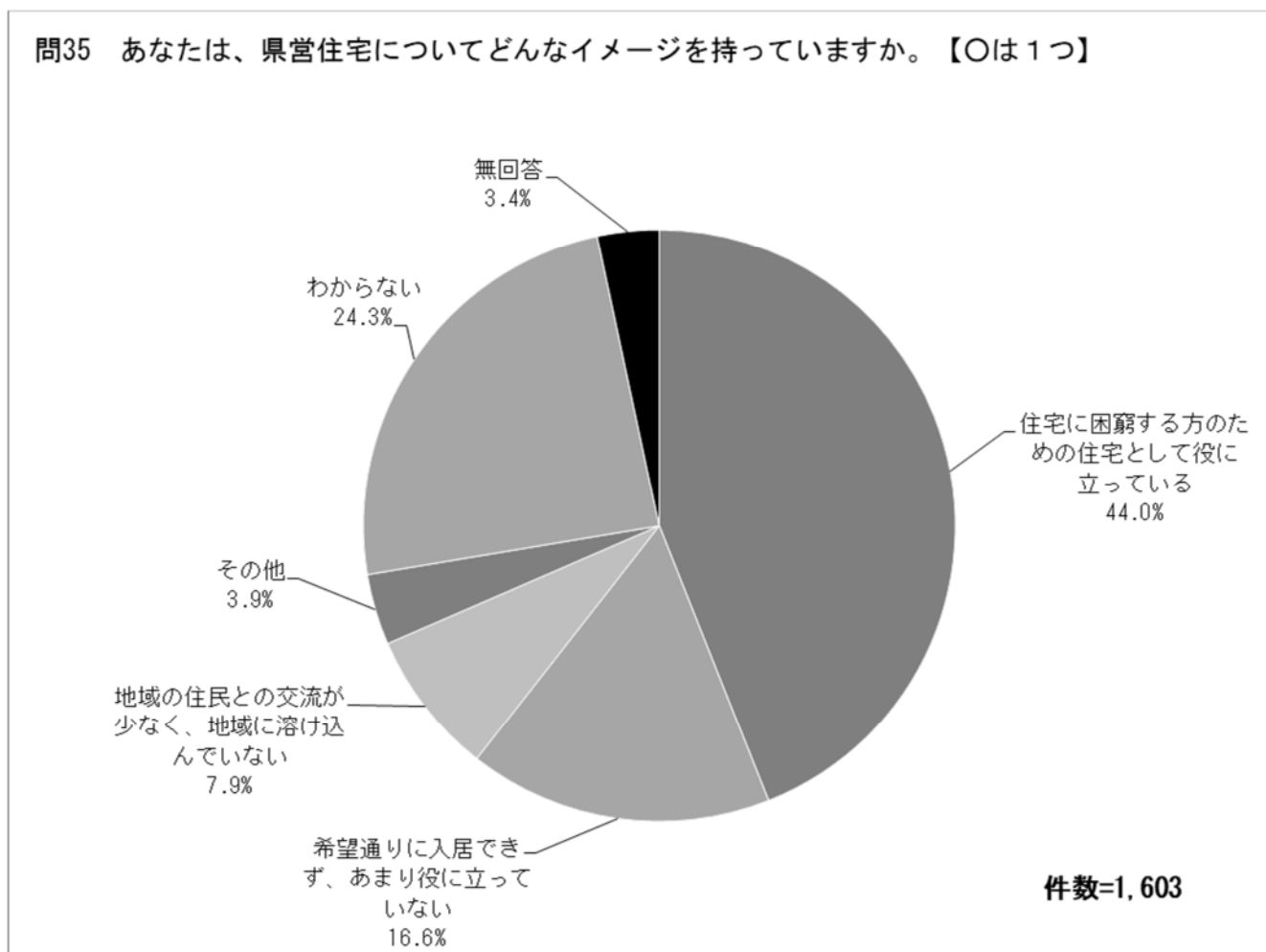


7 県営住宅の役割について

(1) 県営住宅のイメージ

「住宅に困窮する方のための住宅として役に立っている」が44.0%

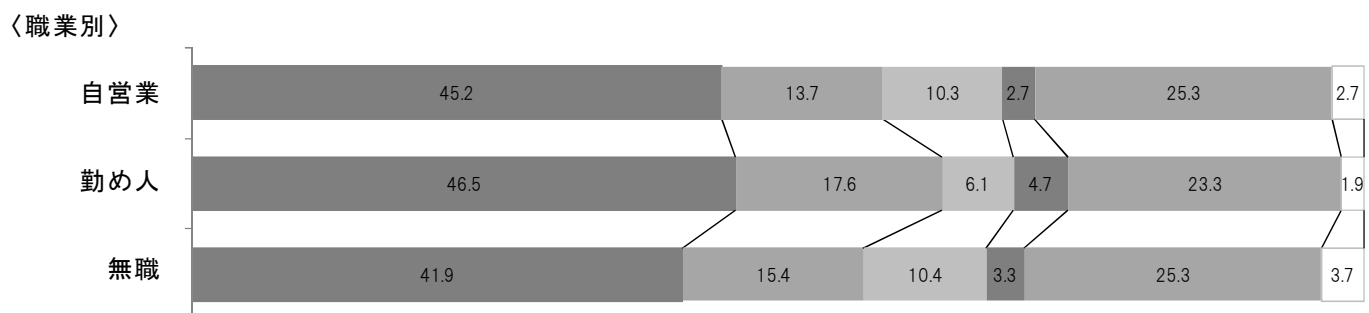
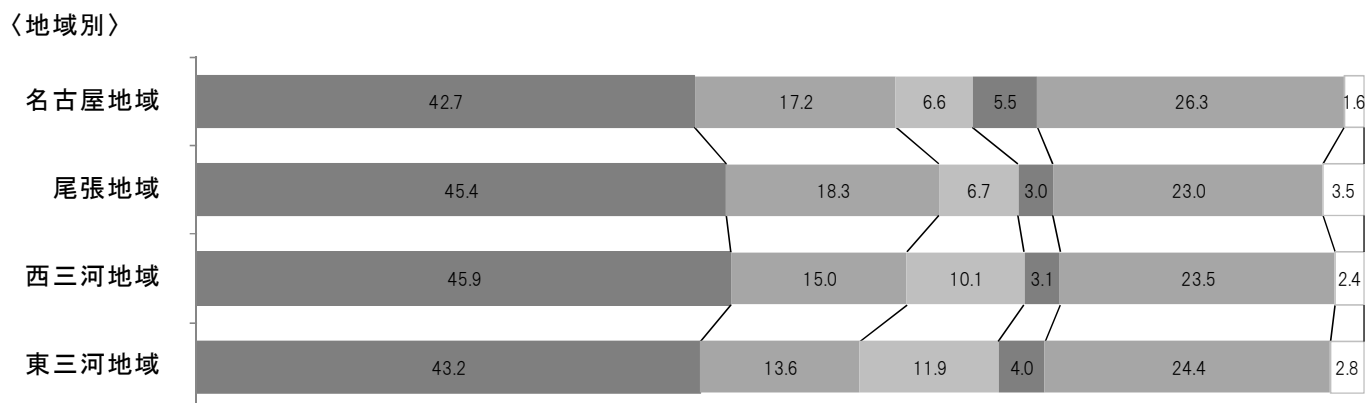
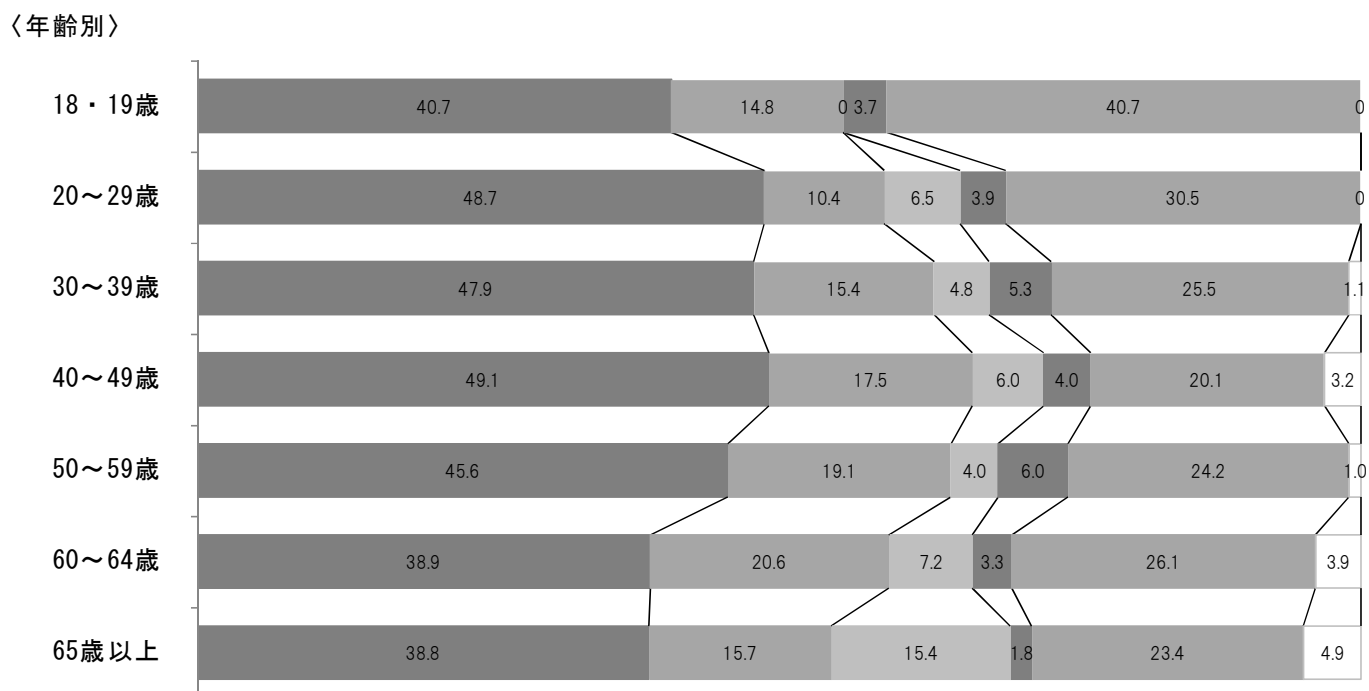
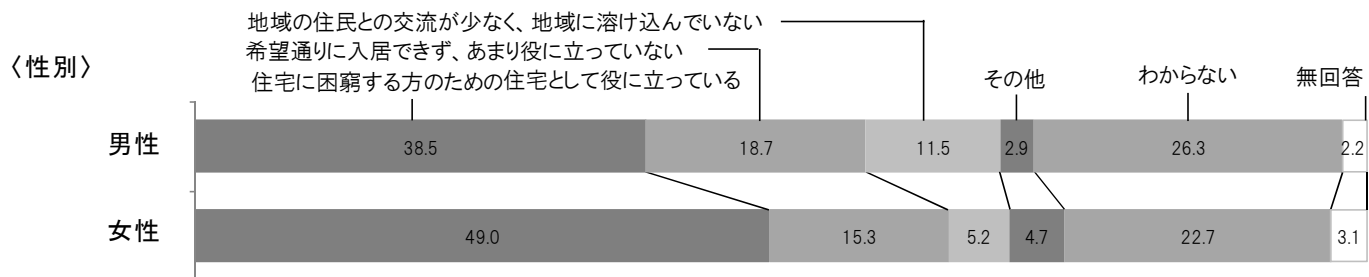


県営住宅のイメージについて、「住宅に困窮する方のための住宅として役に立っている」と答えた人の割合が44.0%と最も高く、続いて「希望通りに入居できず、あまり役に立っていない」(16.6%)、「地域の住民との交流が少なく、地域に溶け込んでいない」(7.9%)の順となっている。

一方で、「わからない」と答えた人の割合は24.3%となっている。

県営住宅のイメージ（性別、年齢別、地域別、職業別）

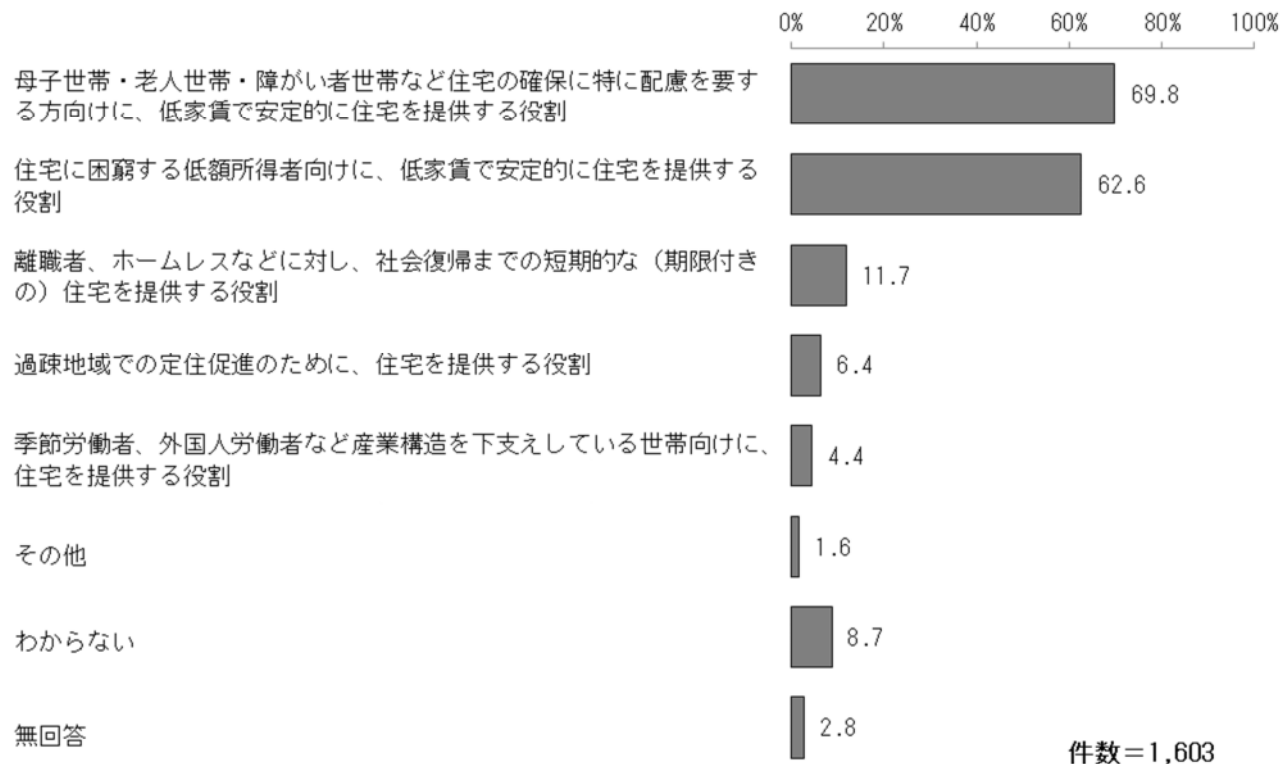
(%)



(2) 県営住宅の果たすべき役割

「母子世帯・老人世帯・障がい者世帯など住宅の確保に特に配慮を要する方向けに、低家賃で安定的に住宅を提供する役割」が69.8%

問36 あなたは、県営住宅はどのような役割を果たすべきと考えますか。【〇は2つまで】



県営住宅の果たすべき役割について、「母子世帯・老人世帯・障がい者世帯など住宅の確保に特に配慮を要する方向けに、低家賃で安定的に住宅を提供する役割」と答えた人の割合が69.8%と最も高く、続いて「住宅に困窮する低額所得者向けに、低家賃で安定的に住宅を提供する役割」（62.6%）、「離職者、ホームレスなどに対し、社会復帰までの短期的な（期限付きの）住宅を提供する役割」（11.7%）の順となっている。

県営住宅の果たすべき役割（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)

母子世帯・老人世帯・障がい者世帯など住宅の確保に特に配慮を要する方向けに、低家賃で安定的に住宅を提供する役割

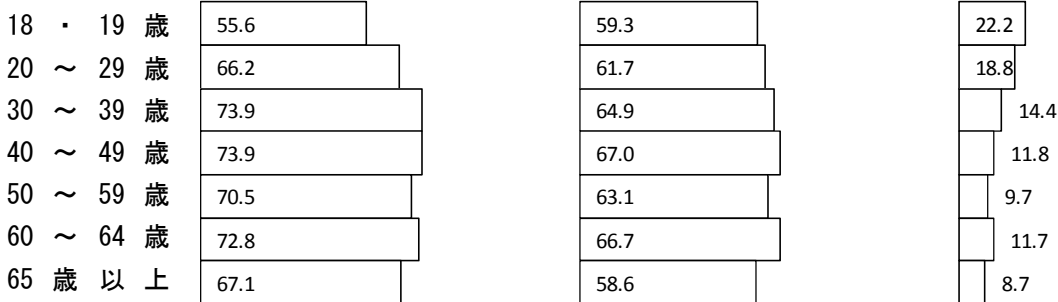
住宅に困窮する低額所得者向けに、低家賃で安定的に住宅を提供する役割

離職者、ホームレスなどに対し、社会復帰までの短期的な（期限付きの）住宅を提供する役割

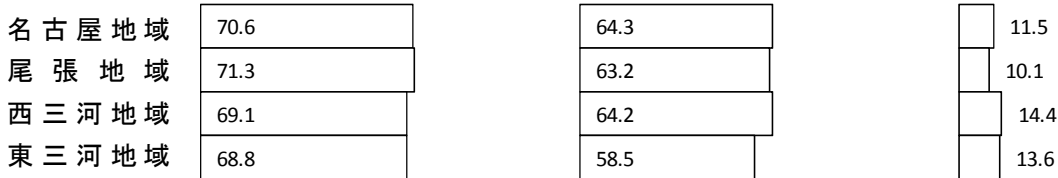
〈性別〉



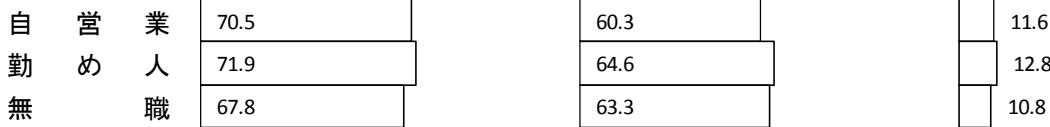
〈年齢別〉



〈地域別〉



〈職業別〉



過疎地域での定住促進のために、住宅を提供する役割

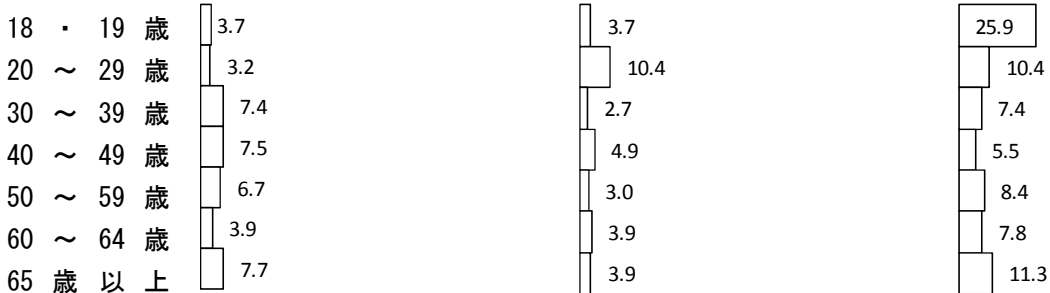
季節労働者、外国人労働者など産業構造を支えている世帯向けに、住宅を提供する役割

わからない

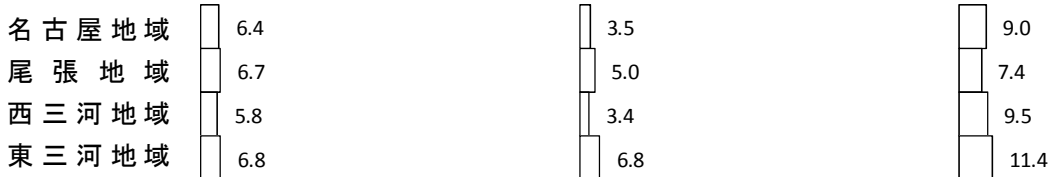
〈性別〉



〈年齢別〉



〈地域別〉



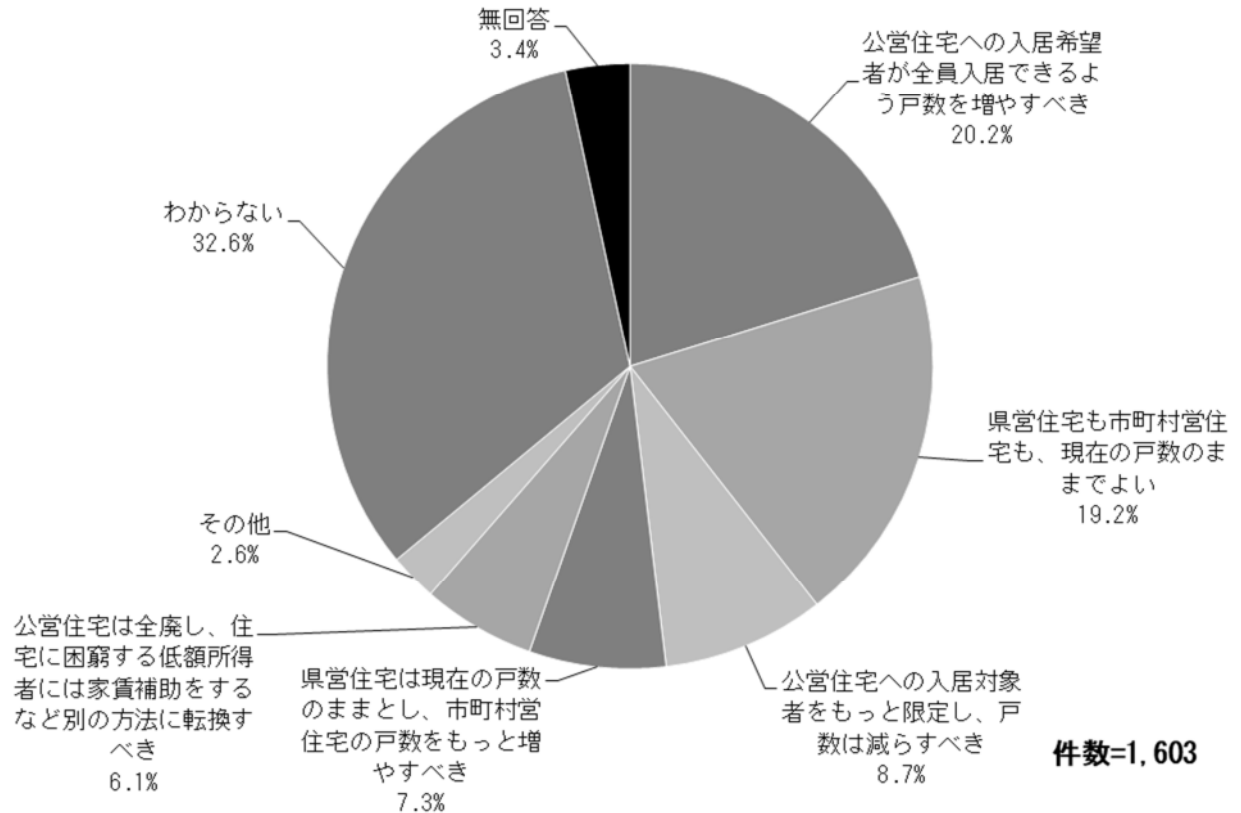
〈職業別〉



(3) 公営住宅の戸数

「公営住宅への入居希望者が全員入居できるよう戸数を増やすべき」が20.2%

問37 公営住宅は、現在、愛知県内に県営住宅が約6万戸、市町村営住宅が約8万戸あり、適宜、入居募集をしています。あなたは、公営住宅の戸数を今後どうするべきと考えますか。

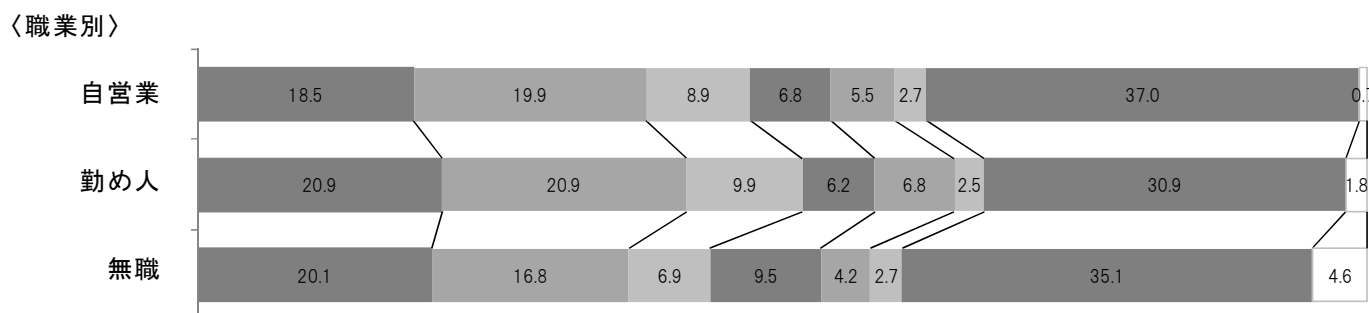
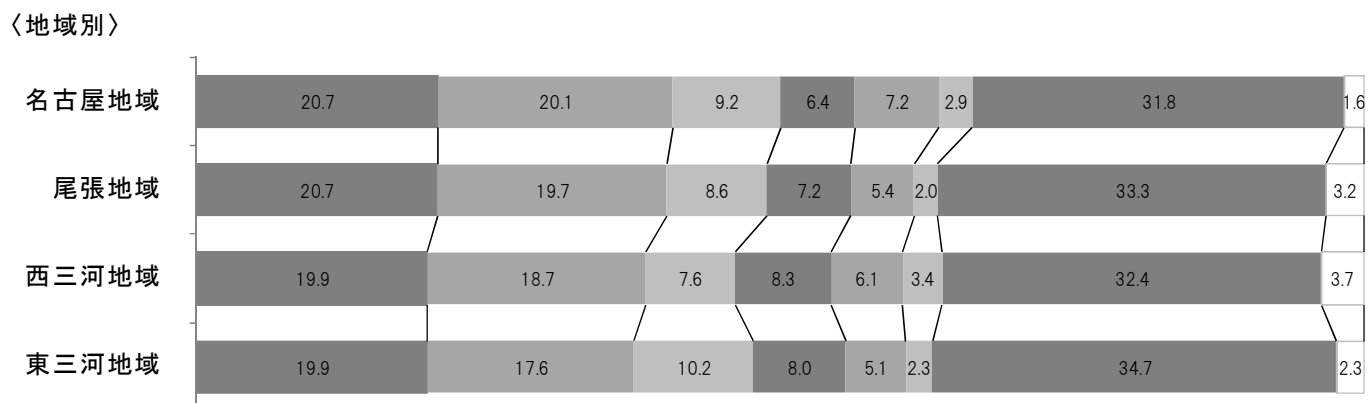
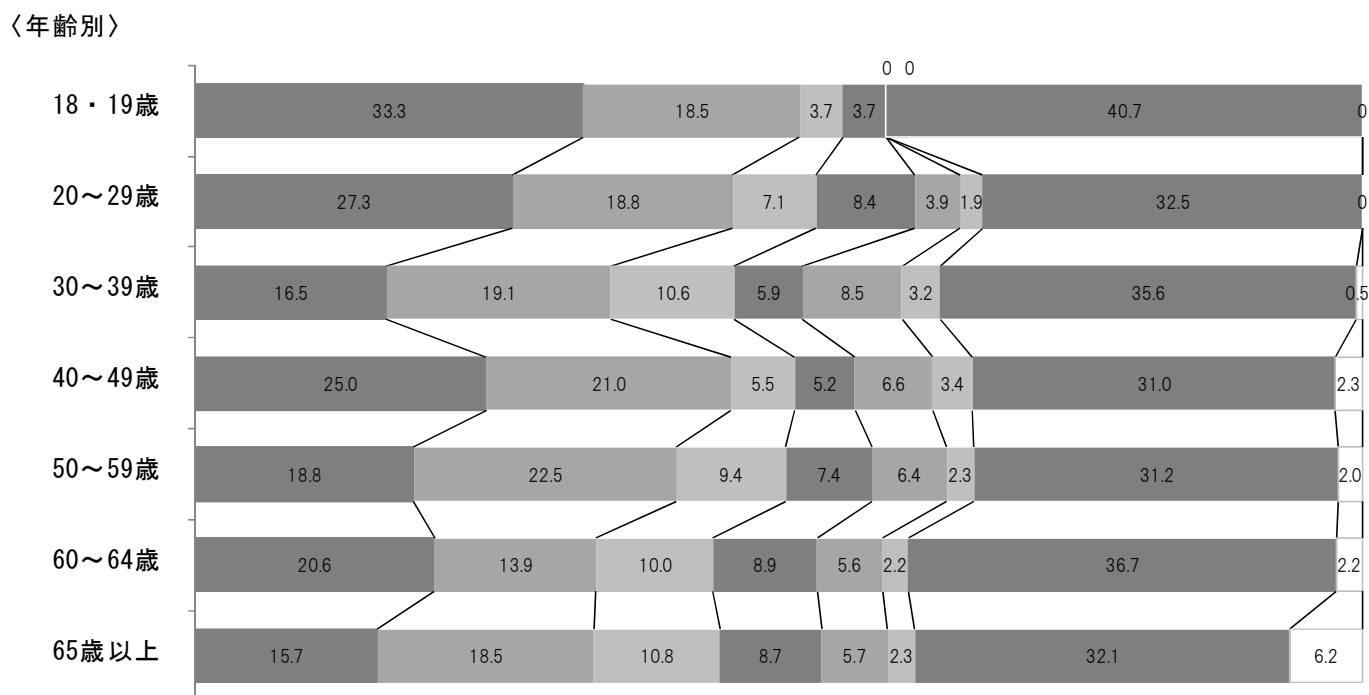
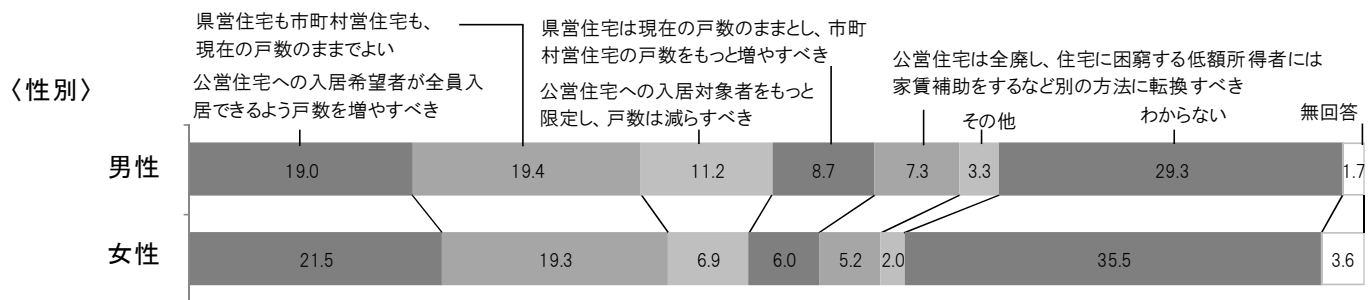


公営住宅の戸数について、「公営住宅への入居希望者が全員入居できるよう戸数を増やすべき」と答えた人の割合が20.2%と高く、続いて「県営住宅も市町村営住宅も、現在の戸数のままでよい」(19.2%)、「公営住宅への入居対象者をもっと限定し、戸数は減らすべき」(8.7%)の順となっている。

一方で、「わからない」と答えた人の割合は32.6%となっている。

公営住宅の戸数（性別、年齢別、地域別、職業別）

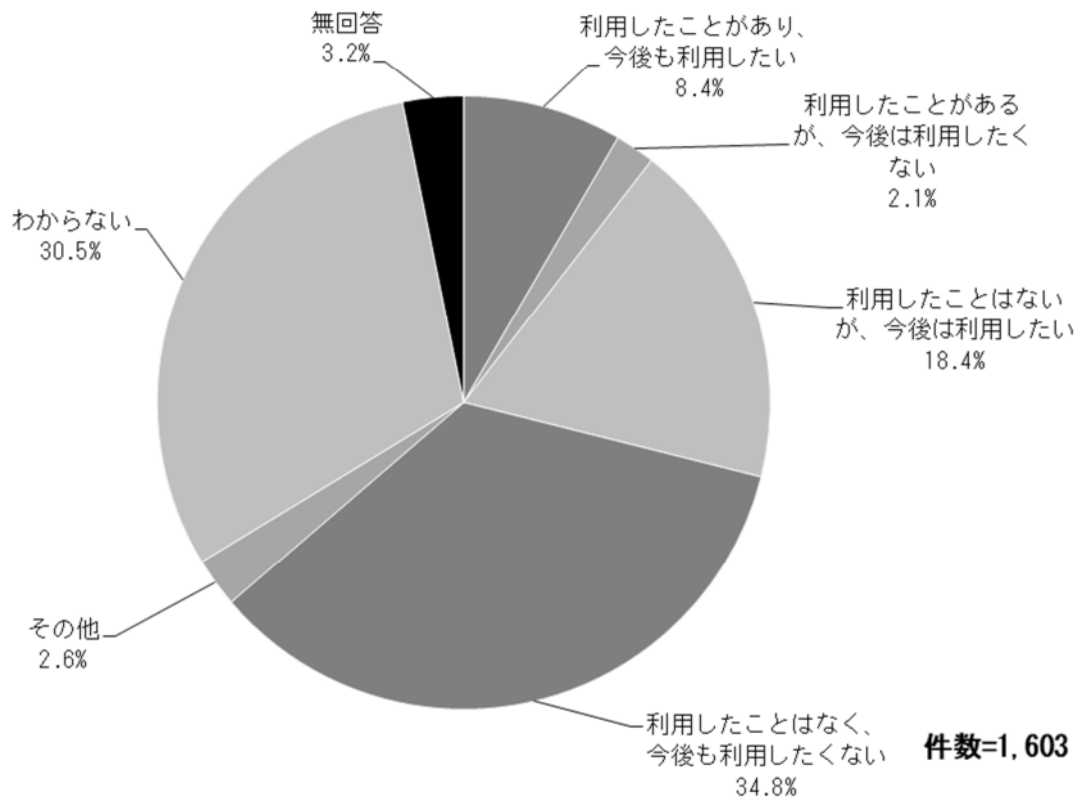
(%)



(4) 県営住宅の共同施設の利用

「利用したことはなく、今後も利用したくない」が34.8%

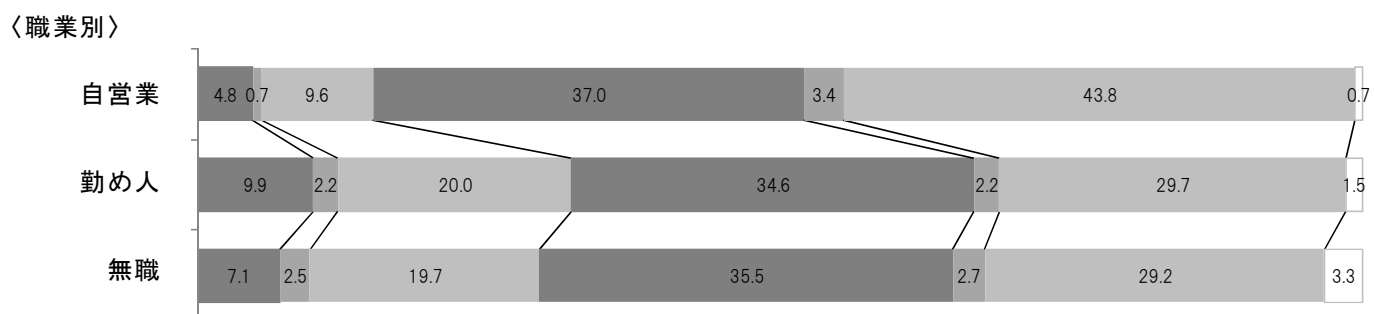
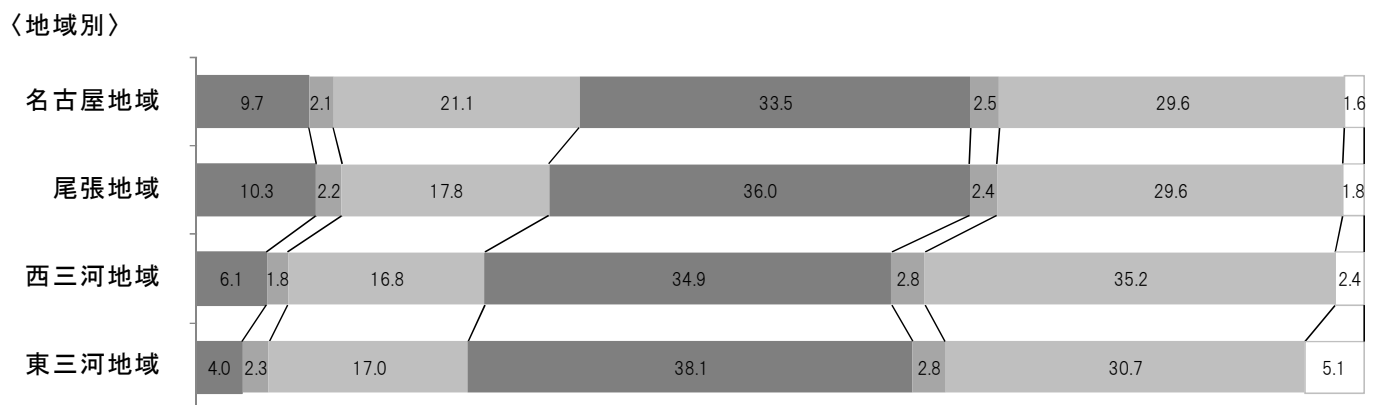
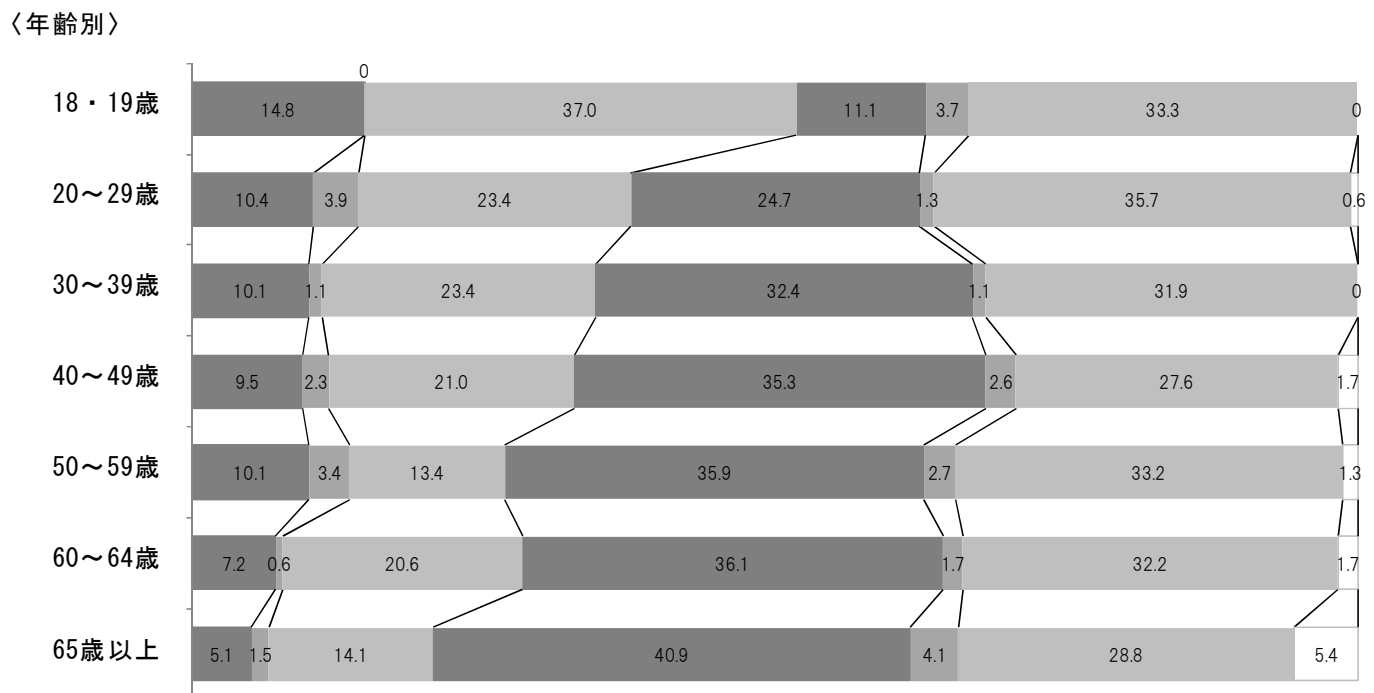
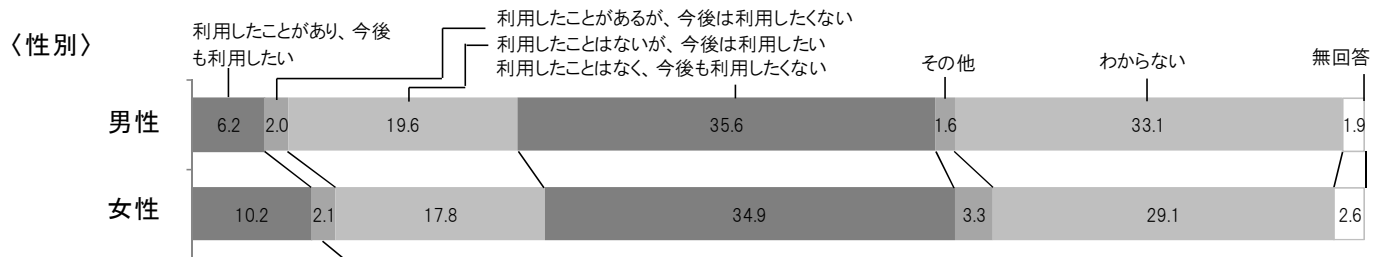
問38 県営住宅は、住棟のほかに共同施設として集会所、児童遊園等が整備され、一部は地域に開放されています。あなたは、これらの施設を利用したことがありますか。または今後利用したいですか。【〇は1つ】



県営住宅の共同施設について、「利用したことはなく、今後も利用したくない」と答えた人の割合が34.8%と最も高く、続いて「利用したことはないが、今後は利用したい」(18.4%)、「利用したことがあり、今後も利用したい」(8.4%)の順となっている。一方で、「わからない」と答えた人の割合は30.5%となっている。

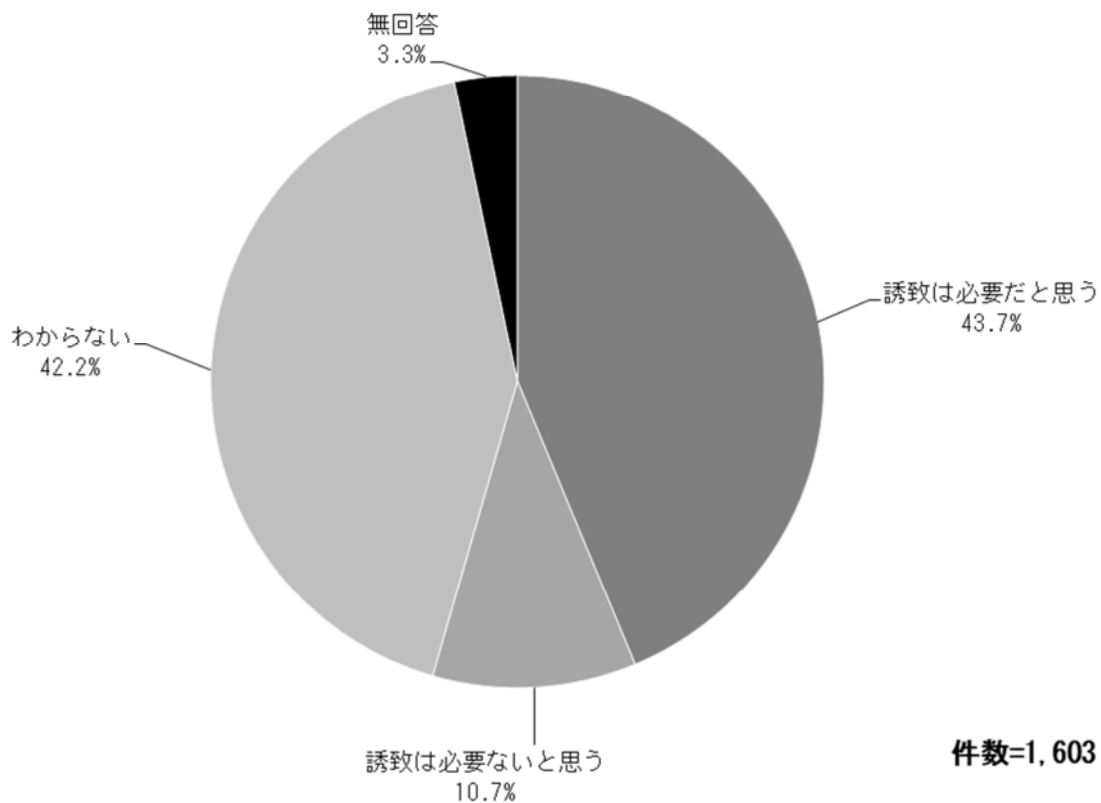
県営住宅の共同施設の利用（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)



(5) 県営住宅の未利用地への施設誘致
「誘致は必要だと思う」が43.7%

問39 あなたは、県営住宅の建替の際に生じることのある、県営住宅用地として利用していない土地に、地域に資する施設を誘致することについてどのように考えますか。【〇は1つ】

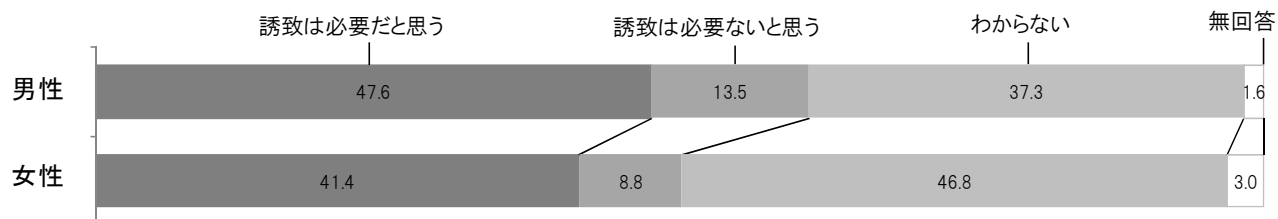


県営住宅の未利用地に地域に資する施設を誘致することについて、「誘致は必要だと思う」と答えた人の割合が43.7%と最も高く、続いて「誘致は必要ないと思う」(10.7%)の順となっている。

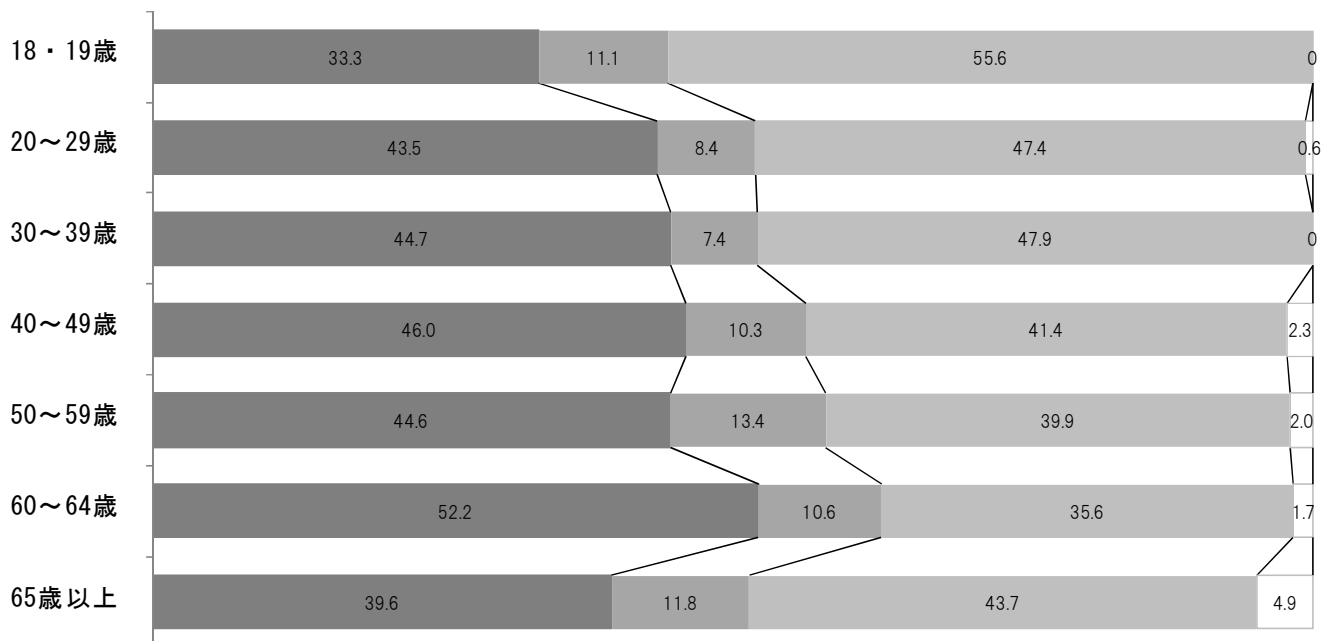
一方で、「わからない」と答えた人の割合は42.2%となっている。

県営住宅の既存の集会所、児童遊園、駐車場等の活用方法（性別、年齢別、地域別、職業別）
（％）

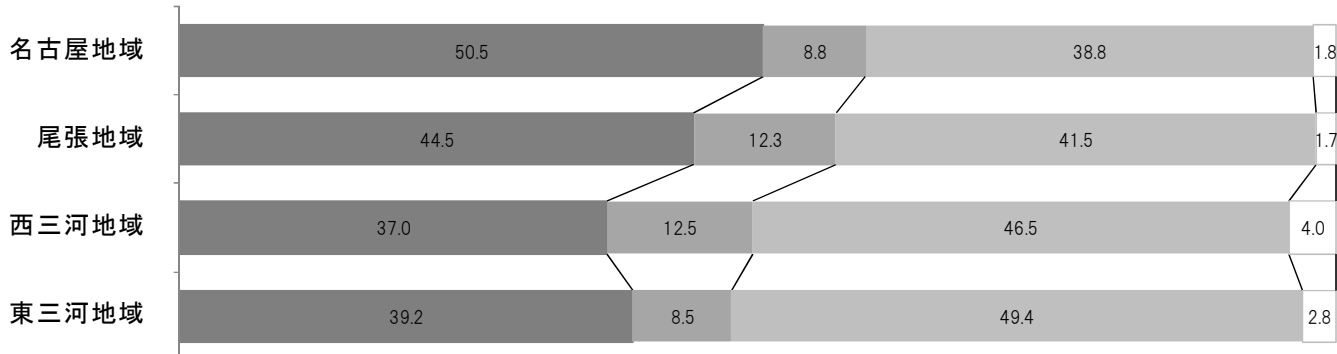
〈性別〉



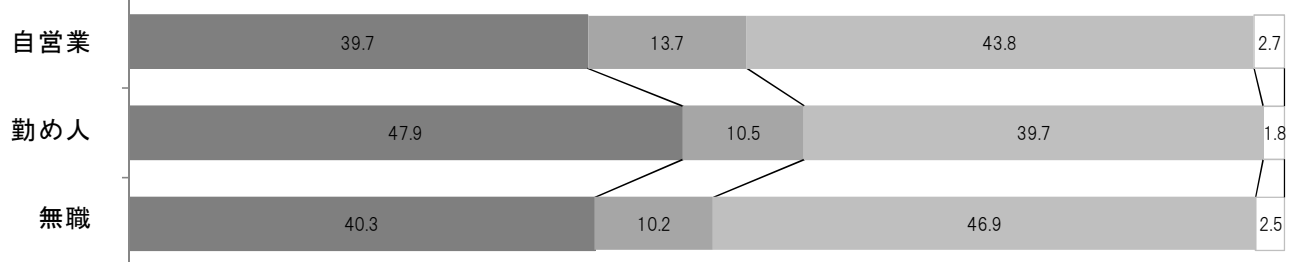
〈年齢別〉



〈地域別〉



〈職業別〉

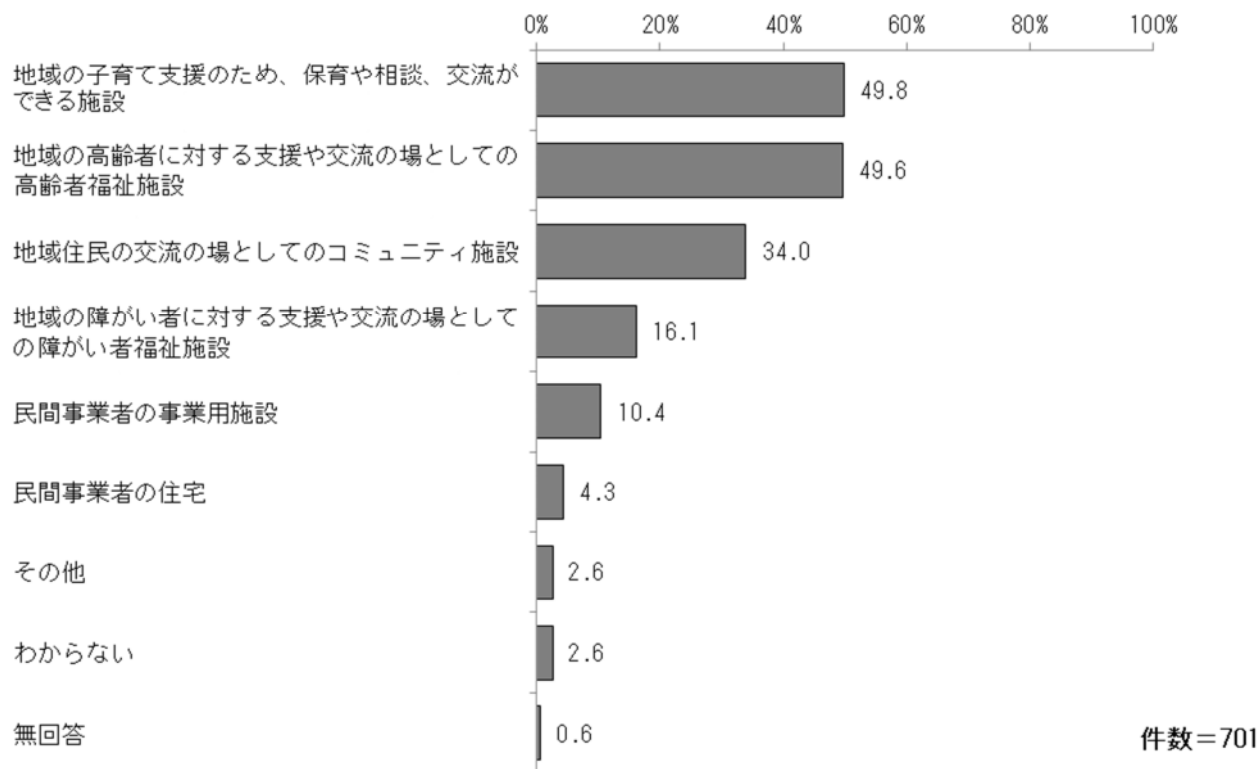


(6) 県営住宅の未利用地の活用方法

「地域の子育て支援のため、保育や相談、交流ができる施設」が49.8%

問40 《問39で、「1 誘致は必要だと思う」と答えた方にお聞きします。》

あなたは、県営住宅の建替の際に生じることのある、県営住宅用地として利用していない土地に、どのような施設を誘致することを期待しますか。【〇は2つまで】



県営住宅の未利用地に誘致を期待する施設について、「地域の子育て支援のため、保育や相談、交流ができる施設」と答えた人の割合が49.8%と最も高く、続いて「地域の高齢者に対する支援や交流の場としての高齢者福祉施設」(49.6%)、「地域住民の交流の場としてのコミュニティ施設」(34.0%)の順となっている。

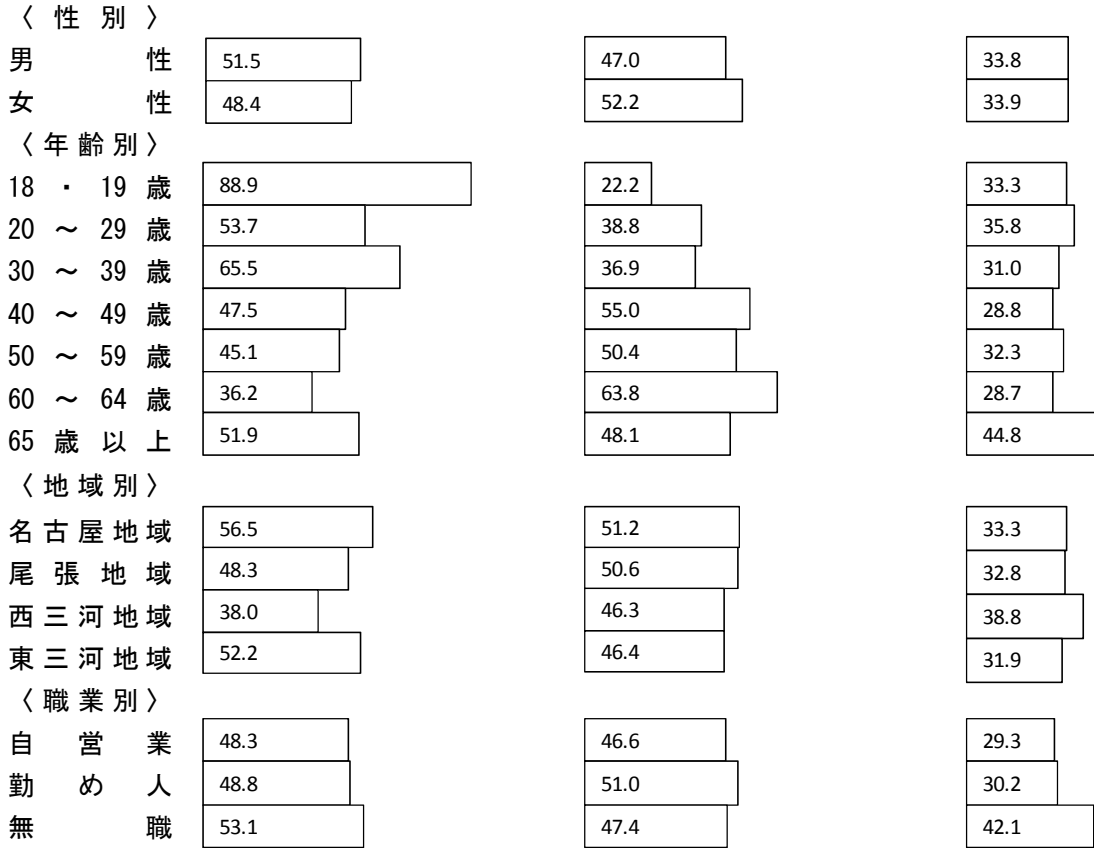
県営住宅の未利用地の活用方法（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)

地域の子育て支援のため、保育
や相談、交流ができる施設

地域の高齢者に対する支援や交
流の場としての高齢者福祉施設

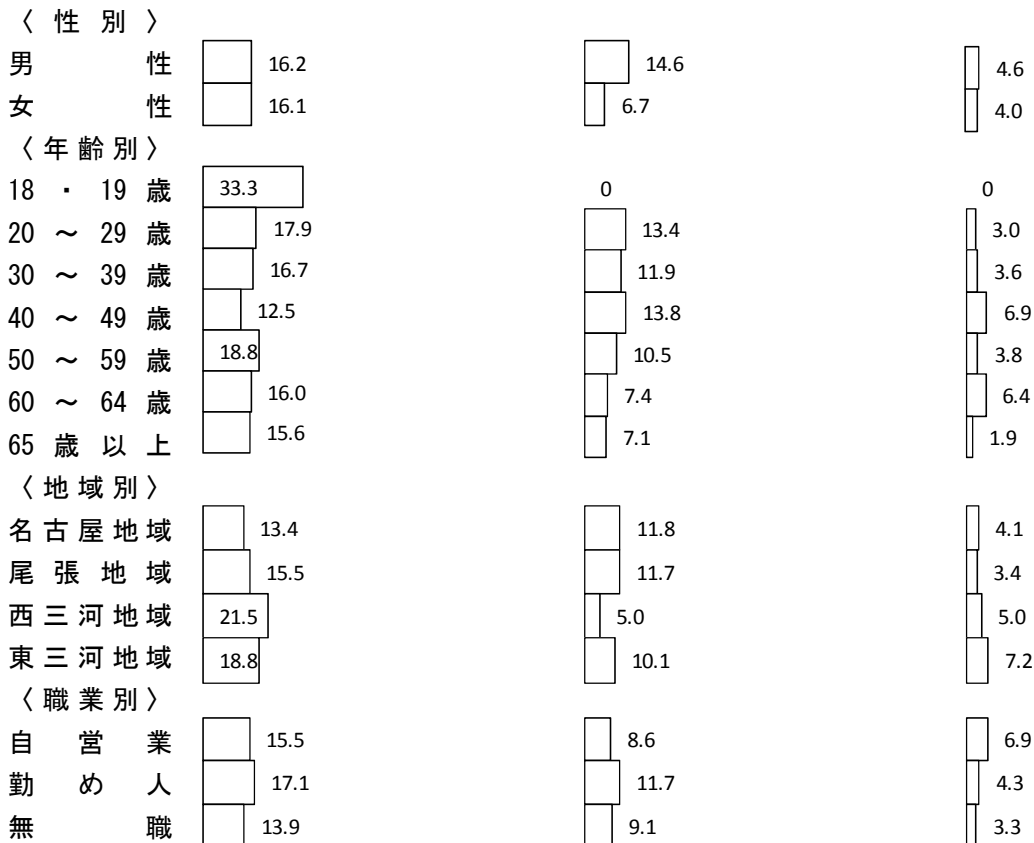
地域住民の交流の場としてのコ
ミュニティ施設



地域の障がい者に対する支援や
交流の場としての障がい者福祉
施設

民間事業者の事業用施設

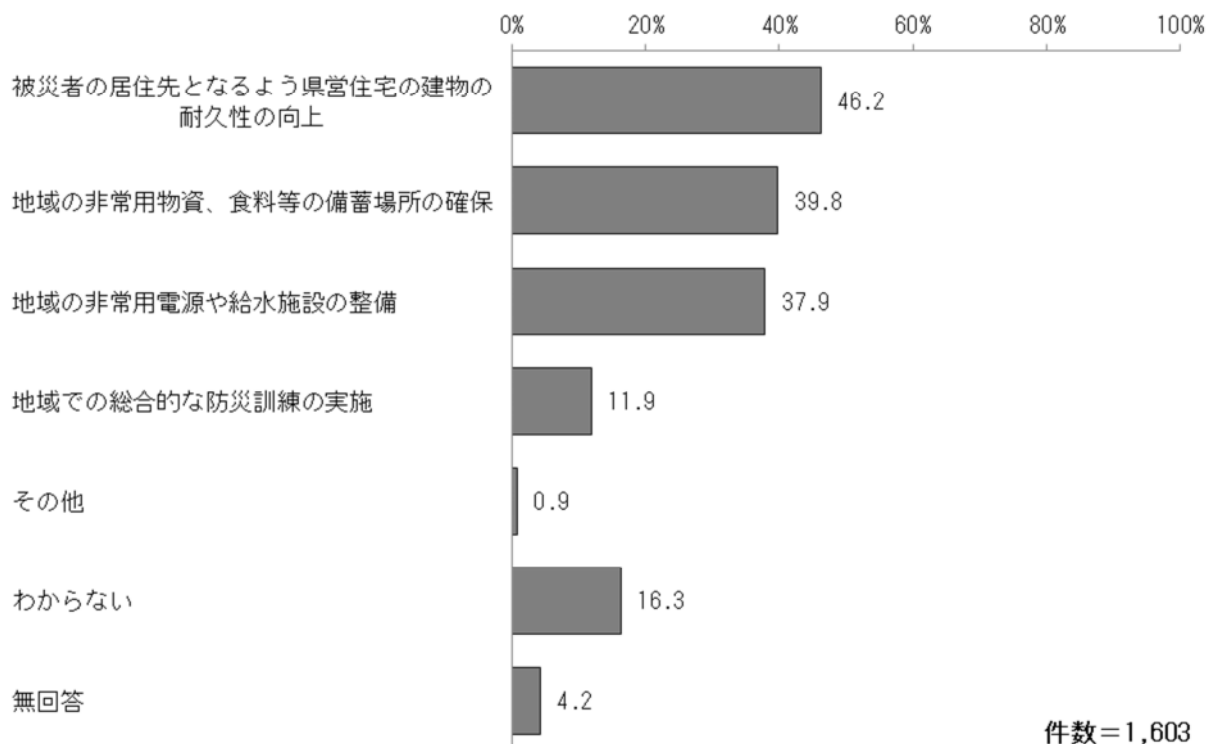
民間事業者の住宅



(7) 地域の防災対策として県営住宅が取り組むべきこと

「被災者の居住先となるよう県営住宅の建物の耐久性の向上」が46.2%

問41 あなたは、地域の防災対策として、今後、県営住宅はどのようなことに取り組むべきと考えますか。【〇は2つまで】



地域の防災対策として県営住宅が取り組むべきことについて、「被災者の居住先となるよう県営住宅の建物の耐久性の向上」と答えた人の割合が46.2%と最も高く、続いて「地域の非常用物資、食料等の備蓄場所の確保」(39.8%)、「地域の非常用電源や給水施設の整備」(37.9%)の順となっている。

一方で、「わからない」と答えた人の割合は、16.3%となっている。

地域の防災対策として県営住宅が取り組むべきこと（性別、年齢別、地域別、職業別）

(%)

